ひとり会派
みらいをつくる会

2026 NOV
Vol.1

伊勢のみらい みんなで話そう



伊勢市議会議員

森下 ちよ

01 皆さんにごあいさつ
02 この一年どんな質問をしてきたか?
03 意外と知らない議会・議員の疑問
04 参加した研修

ホームページ
活動・議会発言

©CHIYOMORISHITA
インスタグラム
日々の活動

Chiyo's Letter

2025年10月の選挙にてたくさんの方々に
応援いただき当選いたしました。
11月27日に議員としてスタートしてから
あっという間に約１年がたちました。
この１年間、４回の定例会で
何を市政に質問したのか。
市議会をもっと身近に感じていただけるように
市議会だよりを創刊しました。

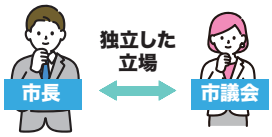
１年目の常任委員会は、産業建設委員会に所属し伊勢の農水林、商工、観光、都市計画、土木住宅、上下水道などの分野について会議に参加してきました。議会の在り方調査特別委員会では広報広聴検討分科会に参加し、市議会だよりの編集や小学生の議会ツアーなどに携わってきました。市議会のYouTubeサムネイルが更新され議員の名前と顔そして質問内容が表示され分かりやすくなりました。
２年目も市民の皆さんの声を伺いながら頑張ってまいります。

意外と知らない 市議会の疑問



Q 市議会議員は市長の部下?

A いいえ、違います。



市長も市議会議員も、市民が選挙で選んだ市民の代表です。
市長は市の仕事を進め市議会議員はその仕事をチェックする役割があります。

Q 議員が質問すると市の計画が変わる?

A 変わる事もあります。でも絶対ではありません。



質問によって問題点が明らかになり、市が方針を見直すことがあります。大切なのは、行政の判断理由を市民に見える形にすることです。

Q 議会がない日は何をしているの?

A 議会の外でも、たくさんの仕事があります。



市民からの相談、現地調査、資料の確認、政策の調査研究、勉強会の参加など議会での質問の裏側には多くの準備があります。

議会の外でも学んでいます

より良い質問と提案のために政務活動費で参加した研修の紹介

1/28 東京 地域の公共交通の現状と課題



バスの利用者減少や運転手不足など地域交通の課題と住民の移動手段を守るため方策を学びました。

1/29東京 ライドシェア 自動運転



新しい移動手段の可能性と課題、持続可能な公共交通の在り方について学びました。

1/30東京 議会での生成AIの活用



AIを使った行政資料の分析や質問作成情報発信の方法を学び議員活動の効率化に生かしています。

7/19東京 決算審議と財政の基本



市の財政の仕組みや決算審議の役割を学び、税金の使い道と事業の成果を確認する視点を学びました。

9/5-6 京都 決算審議と財政の基本



決算書の読み方、事業の成果や課題の見つけ方、AIを活用した財政分析の実践を学びました。

ちょっと知りたい議会の言葉

定例会(伊勢の場合) 年に4回 (3.6.9.12月) に開かれる議会の会議

一般質問 市の政策や仕事について議員が市長などに質問する事

予算審議 3月に来年度の市の予算について審議すること

決算審議 市が1年間で税金などをどう使ったかを確認する

請願・陳情 市民が市議会に意見や要望を伝える制度

1月の研修報告書は議会のHP政務活動費に掲載しています。
7月9月分はR9年度に公開されます。

この１年なにを問いなにが分かったか

４回の定例会で行った一般質問の内容と市の答弁をまとめました。
各定例会ごとにYoutubeにて動画がUPされていますので詳しくは動画をご覧ください



2025年 12 月定例会

子育てと選挙みんなが参加しやすいまちへ

小中学校の給食費無償化

質問
子育て世帯の経済的負担を減らすため、市長が公約に掲げた小中学校の給食費無償化について、実施時期や今後の方針を質問しました。



市の回答
市長は、子育てと学びを地域全体で支えたいとの考えを示し、国の制度づくりに遅れないよう準備を進めると答えました。

現在、小学校の給食費が無償化されています。

誰もが参加しやすい選挙へ



質問
若い世代や無所属の市民が立候補しやすいよう選挙公報の、データ提出方法や作成ソフトの見直し主権者教育の充実を提案しました。

市の回答
選挙管理委員会は、データの提出方法や、一般的なソフトで選挙公報を作成できるように することについて、検討する考えを示しました。

YouTube

2026年 3 月定例会

五十鈴公園の自然と伊勢の言葉を未来へ

五十鈴公園立体駐車場計画

宇治舘町の主婦の会から公園の保全と場所の再考を求める請願書が提出され、私自身も賛同議員となりました。
請願と同時に直筆署名3476筆（伊勢市内2433筆）オンライン署名は24506筆集まりました。



質問 憲法や都市公園法の目的とてらし、公建設計画について環境保全と将来世代への責任、建設後の財政負担を質問しました。

市の回答 渋滞対策を進めながら、樹木の伐採をできるだけ少なくすることや植栽などによって環境に配慮する考えを示しました。

伊勢弁の保存と活用

伊勢弁を将来に残して行きたいという市民の方からお話を伺い伊勢弁を伊勢文化として保存していくかを問いました。



質問
伊勢弁のアクセントや発音を音声で記録し教育や観光に活用できないか提案しました。

市の回答 音声による記録保存を有効な方法の一つとして認めその活用について他市の事例や専門家の意見をを参考にする。

YouTube

2026年 6 月定例会

子育ての安心と観光のまちの課題を考える

ICTを活用した子育て医療相談



質問 夜間や休日の子供の急な発熱や育児の不安について、スマートフォンでの小児科医などに相談できる仕組みを提案しました。

市の回答 すでに２４時間対応の医療相談を実施している。画像や動画も使える相談サービスについて今後検討する。

伊勢市駅前の多機能屋外分煙施設の整備

質問 本市のタバコ税 年間約**7億9千万円**を駅前の路上喫煙やポイ捨て、外国人観光客の増加にともない言語の壁や文化的マナーの相違や衝突を避けるため,防災時に機能する多機能喫煙所の整備を提案しました。

市の回答 現在民間の施設が有効に利用されているので公設で作る予定はない。

五十鈴公園の住民説明と合意

質問 地元住民への説明と合意形成の在り方について問ました。

市の回答 住民から渋滞悪化への懸念が示された事を受け社会実験などで効果を確認し時間をかけて理解をえる必要がある。

現在、市は宇治市営駐車場の古い精算機から先に整備し駐車場建設については延期との事。

YouTube

2026年 9 月定例会

情報公開で見えてきた ３回目の五十鈴公園駐車場計画質問

質問 この駐車場は誰が利用できるのか

市は「公園利用者のための公園施設」として整備すると説明しています。では、公園を利用せず、内宮参拝やおはらい町観光だけを目的とする方も利用できるのか質問しました。

市の回答 利用対象となる「公園利用者」の定義や具体的な運用は今後も国・県と協議する。

質問 なぜ800台必要なのか

公園利用者の駐車場不足は年間20数日程度と推定されています。それに対して、なぜ恒久的な800台規模の施設が必要なのか質問しました。

市の回答 約800台は、繁忙期にパーク・アンド・バスライドをやめた場合の不足台数を基に算定したとのこと。

質問 なぜ議会に説明されなかったのか

情報公開資料から、立体駐車場単体では費用が収入を上回る試算があることが分かりました。また、国有地の貸付条件について候補地を示した段階で議会に説明しなかった理由も確認しました。

市の回答 貸付条件は法令に合致させるのが当然として説明せず、収支については立体駐車場単体ではなく、駐車場事業全体で議会に説明した。

YouTube



学びを力に伊勢のまちのために

研修や視察で得た知識や視点を生かし、これからも皆さんの声を大切に伊勢の未来を一緒に考えて行きます!